

2016年11月～2021年3月に当院にて腎がん薬物療法を受けた方へ

研究：「愛媛県における腎癌薬物療法の治療成績および予後因子に関する多施設共同研究 DARC-MICAN Study (Drug Assessment of Renal Cancer-Medical Investigation Cancer Network Study)」の実施について

1. 研究の対象

2016年11月～2021年3月に愛媛県下の施設において腎がん薬物療法を受けられた方

2. 研究目的・方法

2016年以降愛媛県下の施設で腎がん薬物療法を受けられた患者さんの診療録（カルテ）調査を行うことにより、腎がんに対する薬物療法の選択状況、治療成績を明らかにし、予後因子を解析することを目的としています。本研究により、どのような患者さんがどの薬剤により恩恵を受けることができるのかも明らかにできることが期待されます。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景：手術時年齢、身長、体重
手術で摘出した組織に関する情報
術前の患者さんの状態に関する情報
薬物療法に関する情報：治療開始日、薬剤名、治療効果、治療時の採血データ、有害事象など。

4. 研究全体の期間と予定症例数

登録期間 2018年5月～2021年3月31日。
観察期間は症例登録後から36ヶ月（最終調査時：2024年3月31日）

5. 研究結果の公表について

研究成果は日本泌尿器科学会、および関連学会で発表するとともに学術雑誌に論文として投稿する。

6. 個人情報の取り扱いについて

研究に利用する検体や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を使用します。また、研究用の番号とあなたの名前を結びつける対応表を作

成し、研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。研究成果が発表される場合にも個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

7. 外部への試料・情報の提供

研究事務局へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

8. 研究組織

愛媛大学医学部泌尿器科 雑賀隆史、三浦徳宣

愛媛県立中央病院泌尿器科 藤方史朗

済生会松山病院泌尿器科 東浩司

四国がんセンター泌尿器科 橋根勝義、二宮郁

市立宇和島病院泌尿器科 岡明博

松山赤十字病院泌尿器科 白戸玲臣

住友別子病院泌尿器科 篠森健介

9. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

【研究機関】 国立病院機構 四国がんセンター泌尿器科

【研究責任者】 二宮郁

【連絡先】 〒791-0280 愛媛県松山市南梅本町甲 160

国立病院機構 四国がんセンター 泌尿器科 二宮郁

TEL: 089-999-1111 (代表)

FAX: 089-999-1128

研究代表者：

愛媛大学医学部泌尿器科学教授 雑賀 隆史

本研究への参加に同意しない場合は、連絡先までご連絡下さい